

# TEAM ACCESS



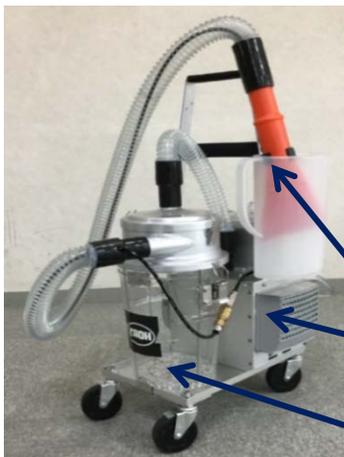
## 嘔吐物回収機を開発！

株式会社東日本環境アクセス（代表取締役社長：梅原康義）は、駅や駅ビルをご利用になるお客様の快適性向上と従業員の作業効率化を目的として、環境機器メーカーの蔵王産業株式会社と嘔吐物回収機を共同で開発しました。おがくずに代わる嘔吐物処理材として独自に開発した「※アクセスクリーン」を併用することで、従業員の手を汚さず嘔吐物処理ができることから、作業への嫌悪感を減少させます。また、除菌も同時に行うことから、ウイルス感染等のリスクを低減させるとともに、ご利用のお客さまが感じる不快なイメージも払拭し、衛生的かつスピーディに嘔吐物を回収するものです。

※蔵王産業株式会社…東京都江東区毛利1丁目19番5号 業務用、家庭用の環境機器メーカー

※アクセスクリーン…吸収性のある粒状の製品で嘔吐物にかけることで、まとめやすく処理跡が残りにくい処理材

### 1 仕様・形状



(試作機)

- ▶アルカリ pH12.5 の除菌水でノウイルス等も除菌
- ▶車両のシート、アスファルト、コンコース等で使用可
- ▶回収ビニール袋の入替だけですぐに次の回収が可能
- ▶1回の除菌水使用量は150~200ml程度
- ▶全体のメンテナンスは週1回程度
- ▶嘔吐物回収の嫌悪感が低減された

吸い込み部：固形、液体、乾燥物関係なく回収可能

HEPA フィルタ：回収したウイルスを外部に排出しない

回収タンク：ビニール袋とアクセスクリーンを投入

|       |                |
|-------|----------------|
| 電源    | リチウムイオンバッテリー   |
| 稼働時間  | 連続20分~30分      |
| 充電時間  | 90分            |
| タンク容量 | 除菌水1ℓ 汚水4ℓ     |
| 寸法    | W300×D450×H720 |
| 重量    | 約12Kg ※バッテリー含む |



(作業イメージ)

### 2 使用箇所

東日本旅客鉄道株式会社の駅等を予定  
(一部の駅で試験実施)

- 電車やバスなどの車両内の座席や床面の嘔吐物処理に！
- 駅舎、ターミナルなどの嘔吐物処理に！
- 飲食店などの商業施設の嘔吐物処理に！

### 3 販売

価格・販売時期については、  
2018年12月の販売に向け調整中



(作業イメージの比較)

ほうきとちり取りでの回収の場合は廃棄や除菌の実施が必要になりますが、1台で実施することが可能となるため、回収スピードもあがります。

### 4 特徴

従来の嘔吐物処理方法は、アクセスクリーンを嘔吐物の上にまき、ほうきで絡めてちり取りで回収後、バックヤードなどでビニール袋に移して、水で床面を洗い流し除菌をする必要がありましたが、本機はタンク内にセットしたビニール袋へ直接嘔吐物が回収されるので、封をして廃棄するだけになります。更に吸い込み口先端より除菌水を吐出することにより、除菌をしながら嘔吐物回収を行いますので、ウイルス感染の心配もなく安全できれいに回収、除菌が可能となります。

#### 【問い合わせ】

㈱東日本環境アクセス 品質管理本部  
品質企画部 技術開発課  
TEL03-3836-1557